

# 産業応用フォーラム

## 研究・開発・設計・評価に役立つ！ モータドライブ機器のキーコンポーネントと開発ツールの 基礎技術と最新動向

**概要:** 2018年、19年、21年に開催し、いずれも好評を頂きました表記フォーラムを内容一新して開催いたします。脱炭素社会の実現やウェルビーイングを高めるために幅広い分野で電化・電動化が進む中、主要な動力源であるモータを高性能に駆動するモータドライブ機器の重要性はますます高まっています。モータドライブ機器は多くの部品で構成されると共に、評価や開発ツールが多岐にわたります。これらの技術は奥深く、興味深いものばかりであると共に、常に最新動向を把握する必要があります。

このような背景のもと、前回の21年開催のフォーラムでは、パワーデバイス、電流センサ、フィルムコンデンサ、オシロスコープ、ネットワークについて、技術の基本と最新動向をサプライヤ様にご講演いただき好評を得ました。受講された皆様のアンケートを基に、今回も5アイテムを厳選してプログラムを組み、サプライヤ様にご講演いただく運びとなりました。

受講者の皆様には、研究開発に必要な技術情報を効率良くご理解いただくと共に、サプライヤ様と個別相談のきっかけとしてもご利用いただける機会となります。研究を始めたばかりの学生の方から、開発の最前線におられるメーカーや研究機関の方まで、大変有意義な内容となりますので、奮ってご参加下さい。

**日時:** 2024年3月7日(木) 13:30~16:30

**会場:** 電気学会会議室および ZOOM を用いたオンラインとのハイブリッド開催

〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8階 第1~3会議室

JR 総武線(中央線各駅停車)市ヶ谷駅下車、徒歩2分

<https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

**注意事項:** 新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン参加のみへの変更、または会場を変更する場合があります。その場合、おおむね開催2週間前までに、申込者宛に電子メールにて連絡します。

### プログラム:

- 13:30-13:35 開会、主催者挨拶 鈴木 尚礼(日立製作所)
- 13:35-14:05 パワーデバイス ~GaN デバイスの特徴と最新動向~ 運天 伸宜(Innoscience)
- 14:05-14:35 電流センサ ~パワエレ用電流センサの基礎と最新動向~ 牧田 陽(レムジャパン)
- 14:35-15:05 マイコン ~モータドライブ向けマイコンの最新動向~ 亀川 秀樹(ルネサス エレクトロニクス)
- 休憩
- 15:15-15:45 モータ評価装置 ~特性評価の基礎と最新動向~ 出口 真也(AVL Japan)
- 15:45-16:15 開発環境ツール ~リアルタイムシミュレータの基礎と最新動向~ 藤井 真一(ディエスピーテクノロジー)
- 16:15-16:30 全体質疑

**司会進行:** 鈴木 尚礼(日立製作所)

(※) 開場 13:00

**テキスト:** 講演資料のPDFを配布致します。

**参加費:** 正員¥8,000-(税込), 准員・学生員¥4,000-(税込), 非会員¥12,000-(税込)

**申込方法:** 電気学会ホームページからのお申込み(締切2月21日): [https://www.iee.jp/ias/d\\_event/iaforum/](https://www.iee.jp/ias/d_event/iaforum/)  
申込フォームの備考欄に、参加方法(現地参加、または、オンライン参加)を入力してください。  
会場定員20名、総定員200名に達し次第、それぞれ締め切らせていただきます。いずれも会員優先とさせていただきますので、非会員の方はこれを機に是非ご入会を検討下さい。

**問合せ先:** 株式会社日立製作所 鈴木 尚礼 takahiro.suzuki.cu(at)hitachi.com

**参加費支払い方法:** 現地、オンライン参加に関わらず、Webからクレジットカードのみのお支払いとなります。

決済後はWebサイトにて領収書が発行されます。

**主催:** 電気学会産業応用部門 モータドライブ技術委員会(委員長: 大山 和宏)